

志布志市  
地域おこし  
協力隊

キャリアデザインシート





# 自己紹介

## 森田 真奈

1988年3月17日（35歳）

鹿児島実業高等学校卒業

応援団チアガール部

ダンススクール1年



リゾートバイト・住み込みのバイト

（石垣島、沖永良部島、沖縄、熊本）

石垣島 伝統エイサーの手踊り、やまねこマラソン10km

沖縄 ハーリー競争

鹿児島 菜の花マラソン42.195km



## 前職 ～地域おこし協力隊に入った動機～

高校～24歳 カフェ・居酒屋・レストランなど  
飲食店接客・リゾートバイト

24歳 saku.Botanicalworks 花屋 正社員  
珍しい花・盆栽など 花・植物に魅力を感じた。

27歳 沖永良部島 菊花選別作業 住み込み約1カ月

28歳 沖縄 福樹園 観葉植物農業 農家案内

30歳 鹿児島 aview café&flower 花屋・カフェ  
高木生花店（花加工場）

32歳 志布志市地域おこし協力隊

土に触れたい、植物を一から育てたい思いが強くなり、「農業 求人 鹿児島」で検索したところいちご栽培と経営を一から教えて頂ける事に魅力を感じ応募しました。



協力隊になる前の活動のイメージ

いちご栽培・経営研修



現在の活動

少量多品目栽培研修



将来の活動のイメージ

女性1人で少量多品目独立就農

# ：協力隊モチベーショングラフ

満足度

大

1年目



いちごを育てる事に楽しく感じた。

環境に慣れずうつ病になった

小

大

2年目



ハナマルシェにていちごドリンク販売した。大盛況だった。

資材高騰、独立の厳しさを感じ辞退した。

少量多品目栽培をしているトモタカファームさんで研修

栽培しながら借りている畑に野菜の成長を見ながら楽しくやっている



3年目

物件・農地が見つかった

農政課、元市長に相談したらすぐ探して頂いた。

引っ越し出来なくなり、気力を失くした。

不満度

# TOMOTAKA FARM トモタカファーム 紹介

代表 関屋 智嵩 (Tomotaka Sekiya)

1970年生まれ。

大崎町立大崎中学校、県立志布志高等学校卒業。

大学では芸術学部で工業デザインを学び、都内メーカーにて20数年勤務。

当時、休日等は専ら趣味で埼玉で借りた畑で10数年菜園を行っていました。

退職後、埼玉の農家にて研修後、故郷大崎町に戻り、定番野菜からフランスや

イタリア等の西洋野菜や、珍しいお野菜まで少量多品目にて色々と栽培しています。



年間約200種類の野菜を栽培。畑8か所（約5反）  
失敗事例も成功事例も丁寧に教えて下さいます。



ナスチウム



ズッキーニ5種類



ダリア



じゃがいも5種類  
デストロイヤー・ノーザンルビー  
シャドークイン・キタアカリ・メイクイン



ニンニク



かぼちゃ



バターナッツかぼちゃ



夏野菜ナス・きゅうり・トマト



食用ほおずき



マイクロキュウリ



モロヘイヤ

空心菜



アーティーチョークの花





退任1年後

(2024年)

J A あおぞら  
甚平倶楽部  
(道の駅)  
取引先を見つける  
小学校・保育園  
志布志のお店・イベントに  
出店する

退任2年後

(2025年)

取引先 (ウェディングレス  
トラン) と提携するようにな  
ったら野菜の種類、量を増  
やす。

退任3年後

(2026年)

軌道に乗るようになったら  
若い人に繋げていく。

## ○JAあおぞら甚兵衛倶楽部

おいどん市場与次郎館・たわわタウン谷山館

鹿児島ふるさと物産館（七ツ島）

イオン隼人国分店・始良店

Aコープ伊敷店・串良店

志布志市内

Aコープあおぞら店

アイショップ

全9店舗



## ○小学校・保育園に販売

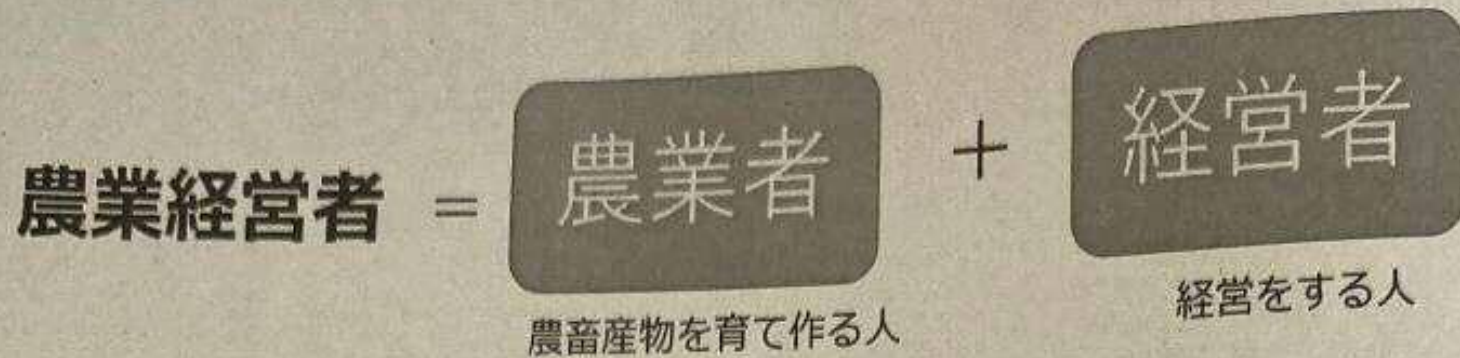
## ○屋内のイベントがあれば出店

（野外はNG。日光に当たるとすぐ傷んでしまう恐れがある為）

## ○自分の野菜を母親が調理して販売



# 「経営者能力」とは？



## 経営者能力

- ①企画能力：農産物の需給状況，消費者動向の把握など
- ②分析能力：経営の実態・課題把握，技術力，地力など
- ③判断能力：経営方針の決定など
- ④人的信用力

# キャンセル

# R6 タイムスケジュール.xlsx

スケジュール (案)	月曜日, 3月 06, 2023 現在			新規就農希望者		【森田 真奈】	
R5年度 (R5.9~R6.3)	~9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域おこし協力隊任期	←————→					就農	起業補助金 (軽トラ・ハウス等導入)
青年等就農計画の作成・認定	作成		認定				
青年等就農資金 ※2 (相かんセンター・JA⇔公庫)				資金計画の作成・面談			
経営発展支援事業 ※1				専入機械等の選定 追加資料等の作成	要望調査		
人・農地プラン					話し合い (定例)	位置づけ	
家族経営協定		作成					
農業版事業継続計画 (BCP)		作成					
経営開始資金 ※3					追加資料の作成	審査認定	支払

青年等就農計画認定 R5.10月までに申請, 11~12月認定

農地中 R5.11月中旬までに(賃料・期間について相手に了解)

青年等就農資金 R5.12~  
青年等就農計画認定後, 相かんセンターを經由で

施設導入(起業補助金) R6.2~3 (選定, 申請に準備する)

施設導入(経営発展支援事業) R6.7~

R6年度 (実施年度)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月~
青年等就農資金 ※2			申込 決定 振込				
経営発展支援事業 ※1	計画承認	交付申請	交付決定 相見積 着工	工期・検査・支払			
人・農地プラン							
家族経営協定				式典			
経営開始資金 ※3				定期報告①		就農状況確認	

1. かごしまの農業未来創造支援事業 (国: 経営発展支援事業): 機械等の導入事業 (補助率75%) ⇒ 目標年度 (5年目) の翌年度まで就農状況報告
2. 青年等就農資金: 機械等の導入に必要な資金の貸し付け (限度額: 3,700万円 償還期間17年以内・うち据置期間5年以内)
3. 経営開始資金: 150万円を3年間交付する事業 (振込: 3月7.5万円、10月7.5万円)

虫の被害・鳥獣被害・病気  
いろいろな被害があります。  
必ず成功するとは限らない。





雨の日、暑い日も日々作業しています。大変な作業が多いですが、充実した日々を過ごせています。



志布志に住んで仲間・友達沢山の出会い出来ました。



物件・農地も見つけ  
家族のように出迎えてくれた  
伊崎田の方々に感謝  
恩返しができるように  
独立就農目指して日々精進し  
ます！

